

2026年2月2日 実施

東海大学①

一般 数学

解答速報

医学部専門予備校
医学部特訓塾

医特

□1

(1) ア -6 イ -8 (2) ウ $-2\sqrt{2}+1 < k < 2\sqrt{2}+1$

(3) エ $-\frac{5}{2}$ オ 11 (4) カ 2 (5) キ $\frac{74}{125}$ ク $\frac{1}{37}$

□2

ア $-\frac{2}{5}$ イ 2 ウ $2n^2$ エ 3 オ $4n+2$ カ 2 キ 2 ク 3 ケ 3 コ 3

サ $-2n-2$ シ $\frac{2}{3^n-2n^2-2n-2}$

□3

(1) ア $-\frac{1}{2}$ イ $\frac{1}{2}$ ウ $-\frac{1}{2}$ エ $\frac{1}{2}$

(2) オ $-\frac{1}{2}$ カ $\frac{1}{2}$ キ $\frac{1}{2}$ ク $\frac{1}{2}$ ケ $-\frac{1}{2}$ コ $\frac{1}{2}$

(3) サ $-\frac{1}{4}$ シ $\frac{\sqrt{5}}{4}$ ス $\frac{\sqrt{5}}{4}$ セ 1

【講評】

大問1 小問集合

(1), (2), (3) は取り切りたい。(4) は面積比を線分比に変えることができれば解けたのであろう。(5) 良く見る条件付確率の問題に見えるが独立に2回検査を行っているところに引っかからずに整理できれば解けた。

大問2 数列(漸化式)

数列漸化式の問題で見慣れない誘導であったが、素直に指示にしたがって式変形をすれば最後まで解けた。この問題は完答しておきたい。

大問3 ベクトル

(1)(2) は基本問題だが、(3) の条件整理に工夫が必要であった。気付けなければ厳しい問題であったであろう。数学が苦手な受験生であれば、この問題は捨てても良かったのかもしれない。

合格点は7割と予想される。